

【情報提供】

肱川流域タイムラインについて

肱川流域（水防災）緊急対応タイムライン これまでの取り組み

肱川大規模氾濫に関する減災対策協議会
肱川流域（水防災）緊急対応タイムライン策定部会

資料抜粋版

取り組み概要

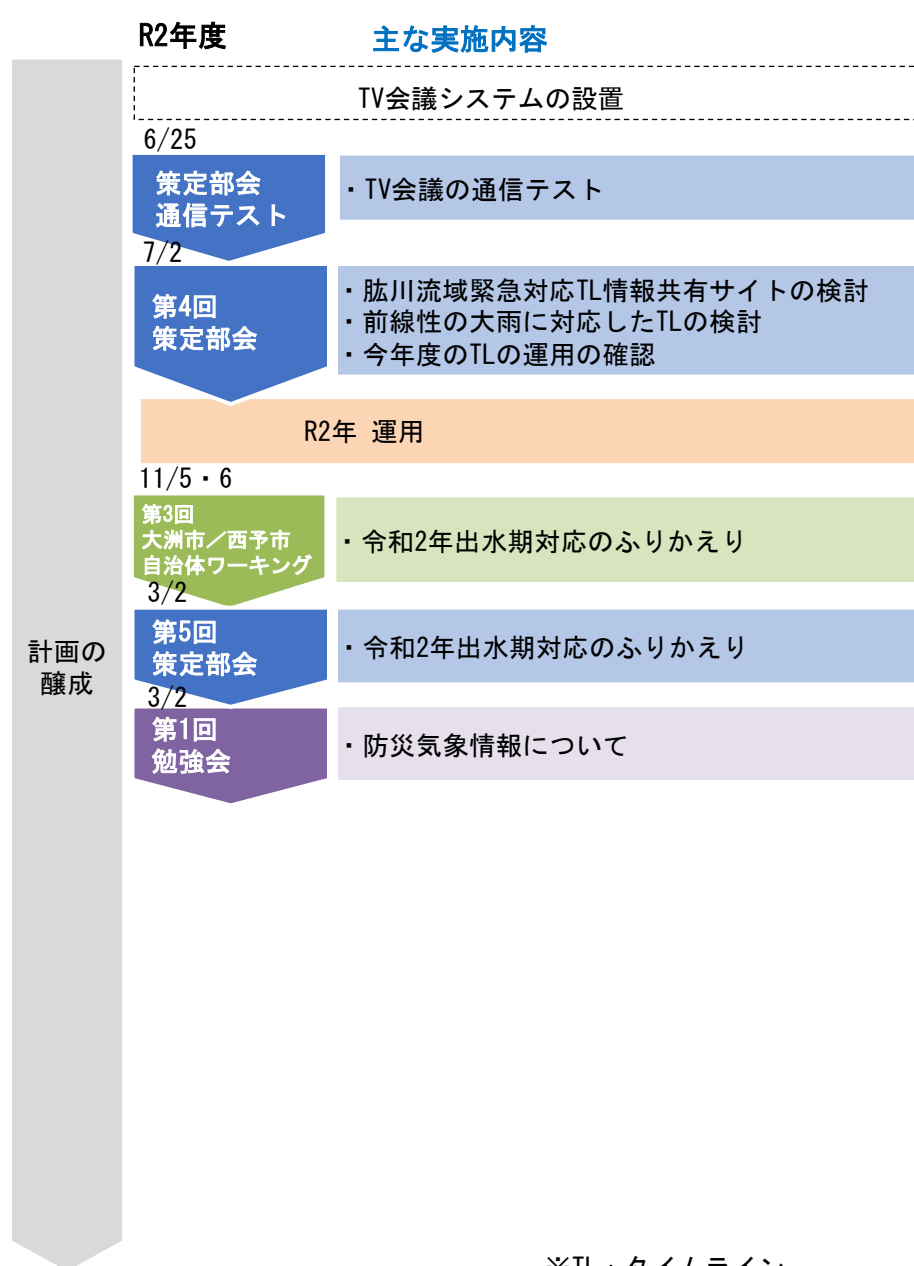
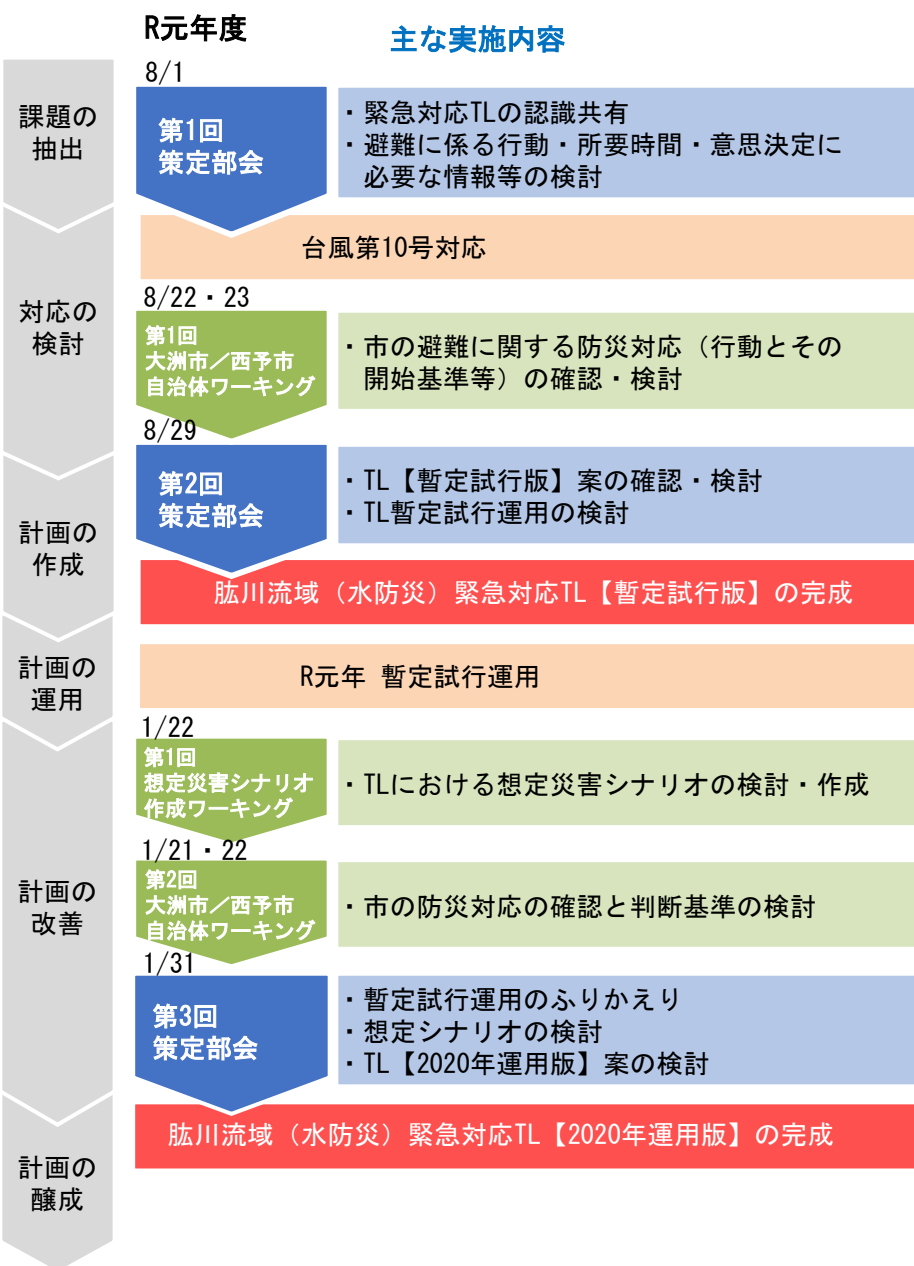
【目的】

平成30年7月豪雨後の緊急治水対策等の現状を踏まえ、水災害による肱川流域住民の人的被害ゼロを目指し、肱川流域（水防災）緊急対応タイムライン（以下「肱川流域緊急対応TL」という。）の策定を通じ、流域自治体の意思決定支援や関係機関の連携体制の強化を図り、効率的かつ効果的な防災対応の実現に資することを目的とする。

【位置づけ】

策定部会は、肱川大規模氾濫に関する減災対策協議会（以下「肱川減災対策協議会」という。）規約第5条第五項に基づき設置するものとする。

肱川流域（水防災）緊急対応TL策定実施フロー①



肱川流域（水防災）緊急対応TL策定実施フロー②

R3年度

主な実施内容

5/11・6/11

第4回
大洲市／西予市
自治体ワーキング

- ・マルチハザード対応TL策定に向けた地区の水害リスクの検討

6/16

第1回
内子町自治体
ワーキング

- ・内子町TL作成に向けた検討

6/28

第6回
策定部会

- ・肱川流域（水防災）緊急対応TLの改善

6/28

第2回
勉強会

- ・水害TL運用の手引きについて
- ・肱川流域（水防災）緊急対応TL支援システムについて

R3年 運用

11/25・12/2

第5回
大洲市／西予市
自治体ワーキング

- ・令和3年出水期対応のふりかえり
- ・マルチハザード対応TLの検討
- ・緊急放流の●時間前情報の検討

計画の
醸成

R4年度

主な実施内容

4/28

第1回
TL運用
ワーキング

- ・令和3年出水期対応のふりかえり
- ・TL危機感共有会議の運用の検討

5/24

第2回
内子町自治体
ワーキング

- ・令和3年出水期対応のふりかえり
- ・2022年運用版内子町TLの確認

8/5

第7回
策定部会

- ・肱川流域（水防災）緊急対応TLの改善
- ・個票の認識共有・作成依頼

8/5

第3回
勉強会

- ・土壌雨量指数・表面雨量指数・流域雨量指数について

R4年 運用

10/24

第2回
TL運用
ワーキング

- ・マルチハザードTLの判断基準の検討
- ・ホットラインの確認・検討
- ・TL危機感共有会議の検討

11/1・11/2

第6回
大洲市／西予市
第3回 内子町
自治体
ワーキング

- ・マルチハザードTLの判断基準・防災行動の検討
- ・現地情報の共有に関する検討

11/11

第8回
策定部会

- ・令和4年出水期対応のふりかえり
- ・肱川流域（水防災）緊急対応TLの改善
- ・現地情報の共有に関する検討

計画の
醸成

肱川流域（水防災）緊急対応TL策定実施フロー③

R4年度

主な実施内容

11/21・12/21・1/23

第1～3回
大洲市新谷地区
住民防災ワーク
ショップ

- ・新谷地区をモデル地区としたコミュニティTLの作成

R5年度

5/22

第9回
策定部会

- ・肱川流域（水防災）緊急対応TLの認識共有
- ・読み合わせ訓練の実施

R5年 運用

計画の
展開

令和4年出水期対応のふりかえりについて

令和4年出水期のTL運用状況

令和4年TL運用において、TLを立ち上げた対応は12回あり、そのうち**危機感共有会議を開催した対応は4回**。流域TLの最大TLステージは**台風第14号対応におけるステージ3**であった。

令和4年出水期のTL運用状況と自治体の避難対応

No	前線・台風	TL運用期間	最大TL ステージ (流域)	TL危機感 共有会議 開催数	自治体の避難対応	
					自治体	避難情報
1	低気圧	3/24(木)～3/28(月)	ステージ1	0	—	—
2	前線	4/25(月)～5/2(月)	ステージ1	0	—	—
3	前線や湿った空気の影響	5/11(水)～5/16(月)	ステージ1	1	—	—
4	低気圧	5/26(木)～5/27(金)	ステージ1	0	—	—
5	前線を伴う低気圧	6/3(金)～6/6(月)	ステージ1	0	—	—
6	梅雨前線	6/20(月)～6/21(火)	ステージ1	0	—	—
7	台風第4号	7/1(金)～7/6(月)	ステージ2	1	—	—
8	低気圧	7/7(木)～7/11(月)	ステージ1	0	—	—
9	前線	7/15(金)～7/19(火)	ステージ3	0	大洲市	避難指示(一部土砂崩れのため)
10	台風第5号・6号周辺の 湿った空気の影響	7/28(木)～8/1(月)	ステージ1	0	—	—
11	台風第11号	9/2(金)～9/6(火)	ステージ2	1	—	—
12	台風第14号	9/16(金)～9/20(火)	ステージ3 8	4	大洲市	土砂災害に関する避難指示
					西予市	高齢者等避難開始
					内子町	高齢者等避難開始

危機感共有会議実施時の対応状況

令和4年TL運用において、危機感共有会議を開催した4回の対応のうち、**3回は土日の大雨を踏まえて金曜日に開催し、2回は台風説明会の実施後に開催した。**

■5/11（水）～5/16（月）前線等の対応状況

日	時刻	会議名	内容
5月11日	水 18:00	(メール)	ステージ1 立ち上げ
5月13日	金 16:00	第1回危機感共有会議	今後の予測・対応の確認
5月16日	月 8:30	(メール)	ステージ 解除

■7/1（金）～7/6（月）台風第4号の対応状況

日	時刻	会議名	内容
7月1日	金 18:00	(メール)	ステージ1 立ち上げ
7月3日	日 14:00	台風説明会	
7月3日	日 16:00	第1回危機感共有会議	ステージ2 移行検討
7月3日	日 16:30	(メール)	ステージ2 移行
7月6日	水 17:00	(メール)	ステージ 解除

■9/2（金）～9/6（火）台風第11号の対応状況

日	時刻	会議名	内容
9月2日	金 16:00	第1回危機感共有会議	ステージ1 立ち上げ検討
9月2日	金 17:00	(メール)	ステージ1 立ち上げ
9月4日	日 14:00	台風説明会	
9月4日	日 15:00	(メール)	ステージ2 移行
9月6日	火 15:00	(メール)	ステージ 解除

■9/16（金）～9/20（火）台風第14号の対応状況

日	時刻	会議名	内容
9月16日	金 16:00	第1回危機感共有会議	ステージ1 立ち上げ検討
9月16日	金 17:00	(メール)	ステージ1 立ち上げ
9月17日	土 14:00	台風説明会	
9月17日	土 15:00	第2回危機感共有会議	ステージ2、3移行の検討
9月17日	土 16:00	(メール)	ステージ2 移行
9月17日	土 18:00	(メール)	ステージ3 移行 (鹿野川ダム予備放流開始による)
9月18日	日 14:00	-	西予市 高齢者等避難開始
9月18日	日 14:00	第3回危機感共有会議	今後の予測・対応の確認
9月18日	日 15:30	-	内子町 高齢者等避難開始
9月18日	日 16:30	-	大洲市 高齢者等避難開始
9月18日	日 20:00	第4回危機感共有会議	今後の予測・対応の確認
9月18日	日 23:17	-	大洲市 土砂災害に関する避難指示(河辺地域)
9月20日	火 11:00	(メール)	ステージ 解除

令和4年出水期後の振り返り①

■① 危機感共有会議の開催時期・参加者の整理

令和4年台風第14号における対応	<ul style="list-style-type: none">・ダムの予測は、1時、7時、13時、19時に予測が大きく変わる傾向がある。・雨は、9月18日(日)の夜に強くなると予測される。・13時にダムの予測が大きく変わることと自治体の対応(暗くなる前の避難情報発令等)を踏まえ、14時に危機感共有会議を実施した。・14時には、すでに西予市で高齢者等避難開始を発令していた。
令和4年出水期対応における課題	<ul style="list-style-type: none">・暗くなる前に避難情報を発令するためには、昼過ぎ(12時～15時ごろ)には、高齢者等避難開始を発令する必要がある。そのためには、午前中に危機感共有会議開催を要する場合がある。
第2回TL運用WGで検討した対応策	<ul style="list-style-type: none">・危機感共有会議は、降雨・河川水位の予測や自治体の対応を踏まえ、早めに開催する。開催時間としては、ダム予測が大きく変わる傾向がある1時、7時、13時、19時の1時間後が挙げられる。

特に問題なし

■② 休日時の危機感共有会議の開催

令和4年台風第14号における対応	<ul style="list-style-type: none">・土日に大雨や河川水位の上昇が予想される場合は、金曜日に危機感共有会議を実施した。・危機感共有会議の声掛けは、大洲河川国道事務所から行った。
------------------	---

特に問題なし

■③ 危機感共有会議開催時の調整

令和4年台風第14号における対応	<ul style="list-style-type: none">・スムーズに危機感共有会議を開催できた。
------------------	--

特に問題なし

令和4年出水期後の振り返り②

■④ TLステージを下げる判断

令和4年台風第14号における対応	・台風通過後のふきかえしにより大雨が降った。そのことに言及するTL危機感共有会議は未実施であった。
令和4年出水期対応における課題	・大雨等による危険性が低くなるまで情報共有を図る必要がある。
第2回TL運用WGで検討した対応策	・台風通過後等の状況が落ち着いたと考えられた後も、引き続きTL危機感共有会議等にて情報共有を行う。

■⑤ データの入力

令和4年台風第14号における対応	・災害対応において、自治体は県の災害情報システムや情報共有サイトの掲示板、ホームページ等、様々なツールに情報や状況を入力しなくてはいけなく、その入力作業に人員や時間を要する。
令和4年出水期対応における課題	・入力の簡素化やシステムの合理化等の対応が必要である。
自治体WGで検討した対応策	・各自治体の入力状況(入力のシステム名・時期・内容・体制等)を整理し、入力のルール化やシステムの改善に向けて検討する。

令和4年出水期後の振り返り③

■ 令和4年出水期後のふりかえり

令和4年台風第14号における対応	<ul style="list-style-type: none">・台風説明会後に危機感共有会議を実施した場合、松山地方気象台は2回情報提供しなければいけなかった。・数日にわたり複数回(多いときで1日2回)TL危機感共有会議を実施した。
令和4年出水期対応における課題	<ul style="list-style-type: none">・台風説明会、その後の危機感共有会議で同様の情報提供を行うため、松山地方気象台の負担が大きい。・意思決定支援・防災対応支援に資する適時適切なTL危機感共有会議を実施する必要がある。
第2回TL運用WGで検討した対応策	<ul style="list-style-type: none">・台風説明会は様々な方法で実施・配信していること、TL危機感共有会議での気象台からの説明は肱川に特化した情報であることから、TL危機感共有会議の実施方法は、これまで通り、台風説明会を実施した後に、改めて肱川TL関係者で開催する。・TL危機感共有会議の実施頻度は、台風第14号時の頻度で特に問題はない。

出水期に向けて（タイムライン読み合わせ訓練の実施）

実施目的：タイムラインの記載内容（判断基準、行動項目、役割分担）の確認

日程：令和5年5月22日（月）13：30～16：00

場所：大洲河川国道事務所 2階会議室

参加機関：四国地方整備局、愛媛県庁、大洲市、西予市、内子町、愛媛県警察、大洲地区広域消防事務組合、部会長 松尾一郎

訓練内容：

- ・事務局がタイムラインの行動項目を読み上げる。
- ・読み上げた行動を実施・支援する機関・組織は、札（◎〇等）を上げる。
- ・ステージ終了後や訓練終了後に、不明点や確認事項について意見交換を行う。

年度初めの課題

人事異動等により担当者が変更するため、タイムラインの使用方法が分からない

訓練を通して、
記載内容や不明点等
を確認したことで

慌てずに出水対応に臨むことができる。

